



年の雪山始め

南会津

会津駒ヶ岳

金沢

【日時】 2012年11月24日(土)～11月25日(日)

【メンバー】L栗原、五十嵐、金沢

自分にとって、4回目の雪山シーズン突入。今シーズン初雪山歩きとなった。

正月山行のプレ第一弾として、11月三連休の後半24日～25日で山に行くことが決まり、場所は栗原さんの案で会津駒ヶ岳となった。

23日が休みのため前泊の当日は、ゆっくりと準備ができ、忘れ物確認もしっかり行うことができた。

11月24日(土)

メンバー3人の待ち合わせは、ほぼ時間通りに集合し、移動距離が長いので余裕をもって集合。23:00ぐらいに前泊場所に到着しテントを設営。いつもの通り宴会を開始して、寝袋に包まる。

6時起床。道具を車に忘れないように入念にパッキング。

天気は曇りで少し肌寒い。下界の前泊場所には、ところどころ雪があり、事前調査の「スノーシュー、ワカンいらぬ説」が覆ってしまった。

前泊地から会津駒登山口は明確で、車で快適にアプローチが可能だが日陰部分が凍っており、スタッドレスでないと、上に行けないほどでした。

車で登山口に到着した時には既に1台の車が止まっており、既に1パーティが入山しているものと思われる。

そうそうに準備を済ませて7時45分登山開始。まだ雪は無く、久しぶりの重荷と雪山靴を履いての登山道は歩きにくい、久しぶりの感触を味わいながら前を進める。

1時間ほど登山道を歩くと、雪の量が増して雪山っぽくなる。足首ぐらいの雪が積もっている。同時期にトレースがあり、自分たちより早く車が止めてあった人のだろうか。途中で休んでいると、後続の5人ぐらいのパーティが自分たちを追い抜く。荷が小さいので日帰りだと推察するが、それにしても足取りが快調だった。

既に登山道は雪で見えないが、トレースばっちりの道を進める。

途中ソロの人が引き返してきて、すれ違い、そこからワカンを履き山頂までの道はラッセルとなる。先頭の栗原さんの猛ラッセルで12:00避難小屋着。

その後も進路を東に取り、なだらかな膝ぐらいまでのラッセルをしながら13:00会津駒ヶ岳山頂に到着した。

視界は悪く、山頂の目印みたいな所で写真を撮影を簡単に済ませ、個人的にはそのまま小屋まで引き返し宴会をしたかったが、そんな恐ろしい事はリーダーには言えず、快調に進路を進める。

テン場までの標高差はあまり無いがアップダウンが連続し、久しぶりの体にはつらい。全体力を使い 15:30 テン場に到着。夏シーズンに全然歩いていないためか、体がしんどい。

テン場では、例年通り雪作りをしながらつまみを食べ、五十嵐さんの美味しい夕食をいただいて 21 時ごろ就寝。

11月25日(日)

4:30 起床。約半年ぶりのテント泊だったため熟睡ができなかった。

朝食は金沢担当で、本当に申し訳ないが、いつもの通りみそ煮込みうどん・・だが久しぶりに作ったので、なかなかうまい。

6:30 テン場発。昨日降った雪でトレースは無くなっている。

目的地に向けて工程を進めるが、雪が中途半端に積っていて踏み抜いて足が取られるのと、樹林間のため進行方向に進めず、蛇行を強いられるため順調に進まない。進路を進めるが、なかなか地形図と現在地が合わない。

3人の予想では、既に大戸沢岳にいると予想しているが、手分けして確認するが、なかなか現在地が割り出せず、先を進める。最終的には栗原さんのGPSで答え合わせをすると、予想より大幅に進んでいなく大戸沢岳に7:30 到着となっていた。

このペースで進めるととても三岩岳の山頂は踏めることは難しく、南東に出ている尾根をたどり下山することをきめ、大幅縮小とした。時間が大幅に余裕が出来た為、休憩や写真などを撮りながらゆっくり下山をする。

下山はそれなりにルートファインディングに苦勞したが、10:30 下山完了。

SAの夕食を食べ、帰路についた。

同行していただいた、栗原さん、五十嵐さんありがとうございました。



会津駒ヶ岳山頂にて



25日モンスター

【行程】 11/24 7:45 会津駒ヶ岳登山口-12:00 駒ノ小屋-13:00 会津駒ヶ岳山頂

15:30 標高 2098 付近テン場

11/25 6:30 テン場発-7:30 大戸沢岳-10:30 下山